



エコにこニュース

(リサイクルセンターニュース)



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです
○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○

活動発表展示会のお知らせ

エコにこセンターで活動しているみなさんの成果やセンターの活動について発表する展示会です。会場内はご自由にご覧ください。

- ◆日時 2月14日(金)～16日(日) 10時30分～16時
(ただし14日は13時より)
- ◆会場 2階多目的室

○会場アンケートにご協力ください

来場者対象に簡単なアンケートを実施します。ご協力いただいた方は、回答用紙と引き換えに楽しい「くじ引き」に参加できます。空クジなし・役に立つ景品を用意しています。

○主な展示

☆3R講座

見るだけでも楽しい作品の数々。関心を持ったらまずはお申込みください。

※2月14日実施の「お花の教室」の作品は会場に展示します。

お早目にお申込みください。

☆イベント報告

からきだ夏祭り・夏休み工作教室などのようすを写真で報告します。

☆エコにこ写真館

センター内で撮った写真数点の中から「イチオシ!!」写真を選んでください。

☆エコにこキッズサポーターズクラブ

メンバーの子どもたちが作った「干支の額絵」等を展示します。

なお、サポーターズクラブは今年度で終了します。

臨時休館のお知らせ 2月2日(日)は施設点検のため臨時休館いたします。
ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

エコにこセンター 2月～4月のスケジュール

講座の申込みは、2ヶ月前の最初の開館日から開催日の3日前までです。電話または直接事務室窓口で受付けています。

エコマ以外は、どちらにお住まいの方でも参加可能ですが、小学生以下の方が参加を希望する場合は、受付ができないことや保護者同伴をお願いすることがあります。

2月に申込みができるのは右の表にある講座・エコマですが、すでに定員に達している場合があります。キャンセルが出る場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

お花の教室	指定の花器に季節の花を生けます。14時～16時 費用 1000円 4月からは1200円
さき織り体験教室	裂いた古布や不要な毛糸などで織り機を使って幅35cm程度の布を織ります。10時30分～12時30分 13時30分～15時30分 費用 120分 1000円
Tシャツぞうり教室	不用になったおとな用のTシャツ2枚で作ります。 13時30分～15時30分 費用 700円
せともの繕い体験教室	新うるしと接着剤で陶磁器類の小さなカケを自分で直します。 13時30分～15時30分 費用 1000円 <今年度で終了します>
こうさくの時間“陶芸”	1人150gのRe陶土で自由に1作品つくります。受付時間内に直接どうぞ。受付時間13時30分～15時 費用 200円
電子工作サロン	初心者から上級者まで集まって電子回路の情報交換をします。関心のある方は時間内に直接どうぞ。13時～16時
こでん診療処	小型家電の不具合の相談を受け付けています。時間内に直接どうぞ。13時～15時
おもちゃ病院	壊れてしまったおもちゃの修理をします。部品代が必要なこともあります。時間内に直接どうぞ。13時～15時
エコにこマーケット(エコマ)	ガレージセールのような小さなフリーマーケットです。出店できるのは、八王子市・町田市・多摩市在住の方のみです。

陶磁器製不用食器の回収

回収の対象は、八王子市・町田市・多摩市に住んでいる方が家庭で使用した陶器または磁器の食器のみです。お持ちいただいた食器はその場で検品し、リサイクル対象外のもの（土鍋など直火で使用するものやボーンチャイナなど）についてはお持ち帰りいただいています。陶芸教室等で作陶した失敗作についても対象外です。

また、割れたものも回収しますが、元の形がわからないほど細かく砕けたものは対象外です。なお、ほこりを払い、汚れていたり、食べ物(茶渋は、かまいません)が付着している場合は洗って、乾かしてからお持ちください。「その場で食事ができるような食器」を合言葉にして回収を行っています。

詳しいことはエコにこセンターまでお問い合わせください。

■回収時間 開館日の10時30分～16時30分

■回収終了日 2020年3月22日(日)



日	曜	2月	曜	3月	曜	4月
1	土	4月分申込み開始 電子工作サロン	日	5月分申込み開始	水	6月分申込み開始
2	日	臨時休館	月	休館日	木	さき織り体験教室
3	月	休館日	火		金	
4	火		水		土	
5	水		木	こでん診療処	日	電子工作サロン
6	木	さき織り体験教室 こでん診療処	金		月	休館日
7	金		土	電子工作サロン	火	
8	土		日		水	
9	日		月	休館日	木	
10	月	休館日	火		金	
11	火		水		土	
12	水		木	さき織り体験教室 こでん診療処	日	
13	木		金	お花の教室	月	休館日
14	金	お花の教室	土	おもちゃ病院	火	Tシャツぞうり教室
15	土		日	こうさくの時間“陶芸”	水	
16	日		月	休館日	木	さき織り体験教室
17	月	休館日	火		金	
18	火		水		土	
19	水	Tシャツぞうり教室	木	こでん診療処	日	
20	木	さき織り体験教室 こでん診療処	金		月	休館日
21	金		土		火	
22	土	せともの繕い体験教室 エコにこマーケット	日	食器回収最終日	水	
23	日	エコにこマーケット	月	休館日	木	
24	月	休館日	火		金	お花の教室
25	火		水		土	エコにこマーケット
26	水		木	さき織り体験教室 こでん診療処	日	エコにこマーケット こうさくの時間“陶芸”
27	木	こでん診療処	金	お花の教室	月	休館日
28	金	お花の教室	土	エコにこマーケット	火	
29	土	こうさくの時間“陶芸”	日	エコにこマーケット	水	
30			月	休館日	木	
31			火	Tシャツぞうり教室		

※2020年度の年間予定表は3月号に掲載します。

清掃工場だより「におい」

清掃工場は、【臭い・におう】など思われている方も多いかと思います。多摩清掃工場では、周囲の環境を守るため臭気対策にも力を入れています。その対策や方法をここで少し紹介したいと思います。

まず、臭いの元である臭気は40万以上の種類があり、性質は全て揮発性で、必ず水に溶け（溶けにくいものもありますが・・・）ます。人が臭気を感じるのは、匂いのある物質が空気中で揮発して、空気と一緒に鼻から吸われることにより感じるのですが、個人差があり、同じ人でも一日のあいだで感じ方が変化します。

清掃工場に搬入されるごみには特有の臭気があり、脱臭対策が大事になります。その方法は、

1 燃焼法

臭気物質を概ね700℃以上の高温で熱すると熱分解することから、この方法が用いられます。ごみを燃やすということは、臭いを除去していることにもなります。

2 吸着法

活性炭などを使って吸着する方法です。家庭では冷蔵庫内の脱臭にも使われていて、浄水場等でも使われています。清掃工場では焼却炉を止めたときに脱臭装置をとおしてごみピット内の臭気を外に出さないために使用しています。

3 “臭いものには蓋”をする

清掃工場では、ごみを受け入れるプラットホームの出入口にエアカーテンやシートシャッターを設置し、臭いが外に漏れないようにしています。また、搬入のない夜間や休日は大扉を閉めて臭いが外に出ないようにしています。そのほか、ごみピット内から燃焼用空気を取り出す等して、建物内を外に比べて負圧にすることで外に臭いが漏れないようにしています。

このような対策を用い清掃工場は日頃から運転しています。参考にしていただけると幸いです。

***** 多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

○センターからのお知らせをメールでお届けします

エコにこセンターでは、エコにこニュース、HP、ツイッターなどを通してイベントや講座などのお知らせを発信していますが、より多くの方たちに届けるため、希望の方に直接メールでお知らせをお送りすることにしました。

ご希望の方は必要事項を書いてメールを送ってください。

- ・件名→メール登録 ※必ず件名をつけてください。
- ・本文→名前(ニックネーム可)、住んでいる自治体名(八王子市在住など)

送信メールとは別のアドレスで受信したい場合は受信希望のアドレス

メールを受け取り後、登録確認メールをお送りします。ただし、休館日等により即日返信できない場合があります。1週間程度過ぎても返信が届かない場合はご連絡下さい。

申込先メールアドレス recycle@tama-seisokojo.or.jp

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

★このニュースは再生紙を使用しています★

